

7. 「市民憲章」と「市の歌」

7-1. 「市民憲章」・「市の歌」の周知状況

Q12. [カードは不要です] ところであなたは、福生市に「市民憲章」があることをご存知ですか。
……では、「市の歌」があることはご存知ですか。

図7-1. 「市民憲章」・「市の歌」周知度



福生市には「市民憲章」と「市の歌」がある。いずれも、市制10周年を記念して55年7月に制定されたものである。その後5年を経て、市民にどれだけ周知されているかを調べてみた。

福生市民で市に「市民憲章」があることを知っている人は39%、「市の歌」があることを知っている人は49%と半数を占め、「市の歌」の周知度の方が高い。なお、「どちらも知っている」人は30%、「どちらも知らない」人は42%である。

層別にみると、「市民憲章」があることを知っている人は40代、50代の男性、自営業と事務系・技術系の勤めの人に多く、「市の歌」については50代の男性、自営業と労務系勤めの人になくなっている。

また、居住開始時期別にみると、「市民憲章」については古くから住んでいる人ほど知っている人が多い傾向があるが、「市の歌」については昭和50年以降の移住者で大きく落ち込むだけで比較的新しい人でも半数以上が知っている。

図7-2. 「市民憲章」・「市の歌」周知度（性・年齢別）

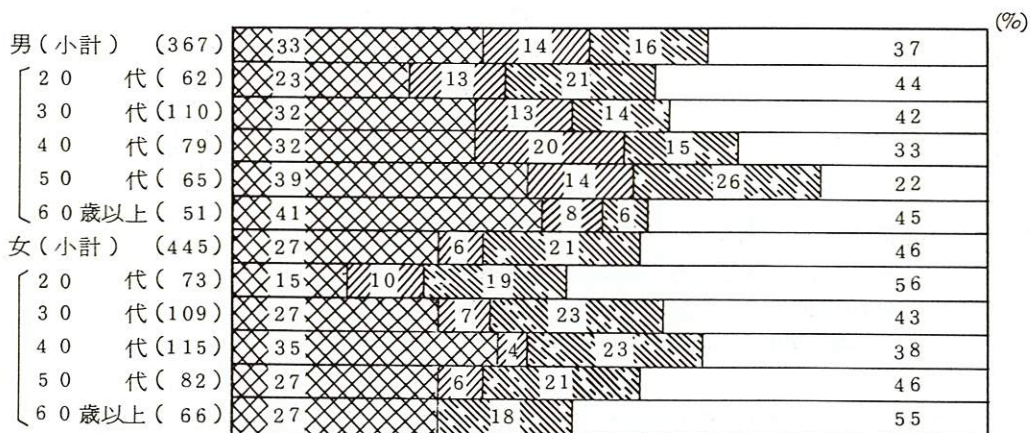


図7-3. 「市民憲章」・「市の歌」周知度(本人職業別)

	「市民憲章」だけ知っている				「市の歌」だけ知っている		どちらも知らない		(%)
(N)	どちらも知っている				知っている				
自営業(家族従業員を含む)(135)	36		12		20			32	
事務・技術系勤め(230)	35		14		10			40	
労務系勤め(160)	23	9		23				45	
無職の主婦(206)	28	5		23				44	
その他(81)	21	3	22					54	

図7-4. " (居住開始時期別)

					(%)
出生時から(20～34歳) (45)	33	16	18		33
〃 (35歳以上) (82)	50	1	15		34
昭和29年以前 (98)	41	5	14		40
昭和30年代 (93)	27	12	24		38
昭和40年代 (178)	25	11	28		37
昭和50年以降 (315)	23	11	16		51

福生市の歌

設楽千代子 作詞
丘 灯至夫 補作
團 伊玖磨 作曲

- 緑さわやか 武蔵野の 夢もゆたかに 弾む町
友と組む手が めくもりが 虹の未来を 築きます
ああ 福生
わが町 福生 ああ福生 いつまでも
- 光^{あふ}溢れる この町の 歩みいくとせ 今日もまた
ちから寄せあい 睦^{むつ}みあい
守るしあわせ すくすくと ああ福生
わが町 福生 ああ福生 いつまでも
- 花の香りや 七夕や 多摩の流れに 飛ぶ螢
生きる喜び 抱きしめて 清く 明るく たくましく
ああ 福生
わが町 福生 ああ福生 いつまでも